



教育目標 自律 貢献
夢大きく 協働的に探究し 誰一人取り残さない社会をつくる

令和5年度
学校報No.36
令和6年3月7日
大仙市立
大曲南中学校



※HP随時更新しています

◇公立高等学校1次募集学力検査お疲れ様でした。

3年生の皆さん、入試お疲れ様でした。6日に登校した皆さんの笑顔を見ていると、やるべきことはやったという充実感に満ちあふれていました。特に「面接がうまくできた」と言っている生徒が多かったようです。また、「受験が楽しかった」と感想を述べた生徒もいました。13日(水)には、さらに笑顔になることと思います。3年生の残る中学校生活はあと2日です。

◇日本ユネスコ国内委員会総会に参加しました。

5日(火)、3年生が入試で頑張っている中、2年生の武部希空さんと江村律季さんが、第154回日本ユネスコ国内委員会総会にオンラインで参加しました。この会は、ユネスコ世界遺産への日本としての推薦を協議したり、ユネスコ活動について文部科学省や外務省から報告したりする、ユネスコ関係では国内最大の会議です。その会で、本校のユネスコスクールとしての取組を発表しました。2人は、「SDGsの学習で学んだこと」「学ぶことによって自分や周りがどう変化しましたか」を、自分の言葉で述べました。



校長室から参加しました

文部科学省国際統括官付国際戦略企画官 本村 宏明 様、国際統括官補佐 原文絵 様から次のようなメッセージをいただきました。

国内委員会の委員の方々に御校の素晴らしい取り組みについて理解いただけたのではないかと思います。御校のホールスクールによる「学びのストーリー」やキリバスとの交流は、国内の他のユネスコスクールのロールモデルにもなる好事例だと思いますので、機会があれば紹介させていただきたいと思っております。武部さんと江村君にも、堂々とした立派な発表でとても分かりやすかったです、とお伝えください。

貴学において、ストーリー作った上で、学校全体でESDに取り組まれている点や、人とのつながりを活かしてESDを推進していることなど、委員の先生方もうなずかれながら聞かれておりました。また、武部さん、江村さんから、自分の言葉で発表をいただいたことで、様々なことを俯瞰的にとらえ、そして行動に移していくという生徒の成長につながっていることが、実感として伝わったと思っております。

※発表資料は本校HPに掲載しています。

◇2023年度「2050年の社会と私たちの暮らし」アイデア募集の作品が日本環境教育学会の特設ホームページに掲載されました。

- 日本環境教育学会賞【最優秀賞】「農業×アパレルで目指す循環型社会」
大曲南中学校生徒会
(今野寛人、伊藤旬里、古谷美結、最上東陽、伊藤綺奏、武部希空)
- 日本環境教育学会賞【優秀賞】「冬での生活」
1年 小玉悠翔
- 【佳作】「地球温暖化を防ぎ、災害から家を守るために家を浮かそう！」
1年 黒田果南
- 【佳作】「近代的な若者バス」
1年 高橋沙耶子

入選作品全データが下のHPに掲載されています。本校のHPからもアクセスできます。

URL : https://miraye.jp/jsfee2023_jusyou/

◇第54期生卒業式

奏星学年の皆さん、
ご卒業おめでとうございます。

卒業式は、3月9日(土)10時から行われます。
卒業生が未来に向かって大きく羽ばたくことを、在校生、職員一同お祈りしています。
3年生の保護者の皆様、大変お世話になりました。



造形部作品

※今後も本校HPで情報を発信してまいります。卒業生の皆さんも保護者の皆様もご注目ください。